



梨花

題字 / 故西尾邑次
元名誉会員揮毫

第74号

2024年6月28日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者 / 福井宏一郎
編集 / 県人会広報部会
<https://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokenjin/>

令和6年東京鳥取県人会新年賀詞交歓会は1月16日(火)正午から開かれ、60名余りが出席し、新年を祝い和やかに歓談しました。

当日は天候に恵まれ、新年賀詞交歓日和となりました。まず、常任幹事小島憲道さんによる第一声で開会となりました。鳥取県民歌斉唱
コロナ禍の鎮静化により、県民歌の斉唱が復活しました。ソプラノ歌手松原愛美さん(米子市淀江出身)のリードで斉唱しました。

福井会長挨拶
昨年に引き続き賀詞交歓会を開催することが出来ました。県人会には幾つても会員参加の活動がありますので、これらを通じて楽しい会にしたい。来賓挨拶
赤澤亮正衆議院議員から、能登地震への鳥取県庁の支援活動、自民党の裏金問題に連れ



県民歌斉唱

小島憲道常任幹事



舞立昇治参議院議員



赤澤亮正衆議院議員



福井宏一郎会長



乾杯



鏡割り風景



勝部日出男副会長



松本薫さん



歓談中

令和6年総会と懇親の集い
令和6年度東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は、11月4日(月・振替休日)都市センターホテルで開催されます。皆さまのご出席をお待ちしています。

地方創生ばなし《その23》

株式会社「Iodor」
代表取締役 福岡 保



2023年4月、鳥取市美萩野に会社を設立しました。事業内容は「疾病予防運動施設」の運営と施設のFC展開です。施設ではパーキンソン病患者のQOL向上及び、超高齢化社会の課題であるフレイルを予防する日本初のプログラムを提供しています。鳥取銀行美萩野支店跡地をリノベーションし、WELL-BEING GROUP(ウェルビーインググループ)という新しいネーミングで展開しており、隣接のよろずクリニク萬憲ビルが監修しています。

誰もいない台所

昭和40年倉吉東高卒業 古林 邦和

随想リレー
伍ビルを取りに台所に行くと、女性が4人、シンクに寄り添って、楽しそうに料理を作っていた。台所に私以外の人が立つのは、十年振りだ。夕陽を受けてあでやかだった。北海道南端の町、木古内町で、最初に担任した生徒たちが、八人、我が家に来てくれたのだ。二度目の修学旅行だという。滞在中に

株式会社 不二家 FUJIYA
代表取締役会長 山田 憲典
〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6
TEL: 03-5978-8100

株式会社 チューワ
取締役会長 大田 英二
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 20-7 ITO ビル 6F
TEL 03-5640-8122 FAX 03-5640-8100

令和6年 全国新酒鑑評会 金賞受賞
千代むすび酒造(株)
代表取締役 岡空 晴夫
〒684-0004 鳥取県境港市大正町131
TEL 0859-42-3191 FAX 0859-42-3515

TOTTORI BANK 鳥取銀行
東京事務所
所長 門脇 崇
〒101-0048 東京都千代田区神田町 2-2-12 神田町ビル5階
TEL 03-5295-8111 FAX 03-5295-8117
<http://www.tottoribank.co.jp/>

囲碁コラボ対局 東京鳥取県人会がマスコミOB会を団体戦で制す



手前神戸七段(左)と北六段(右)の対局

遠藤 隆司

恒例の東京鳥取県人会囲碁同好会とマスコミOB会同好会のコラボ囲碁対局は五年ぶり、第六回大会が去る三月九日(土)麴町のダイヤモンド囲碁サロンで行われました。当日の参加者は両方の会から十一名ずつが集い、午前十一時からA、Bグループに別れて対局を開始、昼食をはさんで各自相手チームと四局を打ち合い、勝負を競いました。結果は、東京鳥取県人会が24勝19敗1分けと団体戦を勝利しました。全勝者はマスコミOB

会側から2名が名乗りを挙げ県人会寓治隆生代表から名酒のプレゼントを授かり讃辞を受けました。対局後の懇親会で交流を深めました。成績は以下の通り。
【県人会側】
Aグループ
神戸美帆七段(3勝1敗)
足立盛二郎六段(2勝2敗)
佐々木英雄六段(1勝3敗)
手島淳行六段(2勝2敗)
西尾憲之六段(2勝2敗)
Bグループ
田中剛五段(2勝2敗)

【マスコミ側】
Aグループ
永野賑吾七段(4勝)
北 英一六段(1勝3敗)
山田 敏六段(2勝2敗)
梅林 淳六段(2勝2敗)
渡辺邦彦五段(1勝3敗)
Bグループ
鹿沼博史五段(2勝2敗)
花摘征夫五段(2勝2敗)
額賀 健四段(1勝3敗)
大村弘道四段(4勝)
飯島美代子一級(4敗)
石田和之1級(3敗1分)

交流部会だより 令和6年新春歌舞伎鑑賞会

歌舞伎鑑賞会幹事 奥田真三

東京鳥取県人会歌舞伎鑑賞会が、1月14日(日)開催されました。国立劇場が建替えのため、昨年からは休館となったことにより、今回は新国立劇場・中劇場に場所を移して開催されました。

演目は「梶原平三訃石切」(かじわらへいぞうほまれのいしきり)「芦屋道満大内鑑」(あしやどうまんおうちかがみ)「勢獅子門出初台」(きおいじしかどでのほつだい)「義太夫狂言の醍醐味にあふれる一作品と、江戸の祭礼風俗を盛り込んだ常磐津の舞踊の三部構成」

「梶原平三訃石切」では、梶原平三は、青貝師六郎太夫とその娘が平家方の大庭三郎景親へ刀を売りに来た場に居合せ、景親から刀の目利きを頼まれた。刀の目利きのため試し切りに身を捧げようとした六太夫父娘が、源氏方であることを見抜い

た平三は、父娘の命を助けるべく、名剣だと明言しながらも、試し切りでは切れ味を隠し、自分が買い取ります。そして平家方であるが頼朝の器量を悟って戦場で命を助け、源氏のために働く決意であることを六郎太夫父娘に告げるのでした。刀の目利き、六郎太夫の命を救う二つ胴(人間を二つに重ねた試し切り)での手練、本心を明かす場面、そして梶原の見せ場(石切り)や、父娘がお互いを思いやるくだりが繰り広げられます。菊之助初役の梶原平三ほか好配役で盛り上がった舞台でした。

「芦屋道満大内鑑」は、陰陽師・安倍保名とその妻葛の葉の物語。狐狩りで追われた白狐を救った直後、保名は傷を負い、恋仲の姫葛の葉と離れ離れになり、死のうとしますが、そこに姫が現れ命を救われ、そして遠く離れた摂津国阿倍野に落ち延びます。

「勢獅子門出初台」では菊五郎一座の、江戸の祭りの風俗を写し、髷頭や若者、手古舞らが舞台を彩る舞踊で新年の初舞台を締めくくりました。

会場の都合によりおなじみの例年実施していたレクチャーが開催できず、また幕間の昼食会も実施できませんでしたが、参加された会員歌舞伎愛好者44名には堪能して頂いたものと思えます。

水木しげる記念館 リニューアルオープン

境港観光協会

今年4月20日、約1年間に及ぶ建替え工事を経て、水木しげる記念館がリニューアルオープンしました。

エントランスでは、目玉おやじが入る茶碗風呂にやかんのお湯を注ぐ鬼太郎のおブジェがお客様を迎えるようにゆっくりと回転しておりフットスポットになっています。

展示スペースも以前の1.5倍の広さとなっており常設展示は第1章から第6章に分けられており、今回、水木先生の過酷な戦争体験を中心に掘り下げ、多くの資料とともに波乱万丈の人生を紹介しています。また今回のリニューアルの目玉として温度、湿度をコントロールできる企画展示室が作られており、直筆の原稿を展示することが可能となりました。数十年前に描かれたであろう原稿から

は水木先生が込めた思いと本物の迫力が感じられます。またカラーの原稿も色鮮やかでとても数十年前に描かれたものとは思えないほどの美しさです。

また今回新たにミュージアムショップ「なぶーンストア」も開設され、ここでしか買えない水木しげる記念館のオリジナルグッズなどが販売されています。

水木しげる先生の経験や人生観などを感じる事ができる見ごたえのある内容となっています。

水木しげるロードでは、この4月にJR境港駅前に「ゲゲゲの広場」もオープンしました。約1100平方メートルの広場には人工芝が敷き詰められ観光客や市民の憩いの場となっており、ペットと散歩する人や寝転がって遊ぶ子供たちなど、みな思い思いの使い方です。目玉おやじや一反木綿をモチーフにした遊具も設置されており、特に茶碗風呂に入った目玉おやじのスプリング遊具ではおやじ

個人の部 優勝はわざわざ鳥取から参加された手嶋俊樹さん(中部) ネット71.8、準優勝は市川祐一郎さん(中部)、第3位は長棟信泰さん(中部)という結果でした。新ペリア方式による競技でしたが、グロススコア上位の実力者が順位でも上位を占める結果となり、順当(?)な結果でした。団体戦は、上位5名のネットスコアで競われ、1.2.3.5.6位を占めた中部地区(平均スコア73.1)、が東部・西部地区を圧倒。参加者も16名とこちらの面でも圧倒。

注目は、初参加の吹野博志さん(西部)、グロス82でラウンドさん(西部)、見事エージシュート達成されました。パーティーの席上、因伯オープンゴルフ会からささやかなお祝いをさせて頂きました。

参加者は中部16名、東部・西部各5名、計26名でした。前回より

新規にご参加されます方は、以下のゴルフ会幹事へメールアドレスの登録いただきます様お願い致します。

中部地区担当：市川祐一郎
yuichiro.ichikawa@gmail.com

東部地区担当：奥田 真三
okuda.sh@shinyo.com

西部地区担当：吉川 博
kicchans20@gmail.com



さんと「混浴写真」が撮れると話題のフットスポットになっています。観光協会でも境港駅隣のみなとさかい交流館1Fのコインロッカーに「鬼太郎の家」をテーマとしたラッピングも施しました。新型コロナウイルスの5類移行から1年、様々な新たな魅力を加え訪れるお客様の誘客や満足度の向上を目的とした事業が進んでいます。



交流部会だより 第55回 因伯オープンの報告

ゴルフ会幹事 奥田 真三

恒例の因伯オープン(ゴルフ懇親会)春の大会が、5月17日(金)千葉県の名門立野クラシックゴルフ倶楽部において開催された。快晴・薫風さわやかな絶好のゴルフ日和、最高のコンディションの中でのプレーとなりました。一人の落伍者もなく参加者全員最後までプレーを楽しみました。

【編集後記】
関東地方の梅雨入りが遅れています。紫陽花は今か今かと待ちわびています。線状降水帯は困ります。程々の雨をお願いします。

会員からの近況便り(500字)、読者の感想(200字)をお待ちしています。事務局宛て手紙、FAXでお寄せ下さい。 編集子